

# クリティィーだより



令和5年2月15日  
栗生小学校  
学校運営協議会

## 扇橋 工事現場を見学

2月9日(木)、河村町内会長さんをはじめ各地区の町内会長さんたちと一緒に、現在架け替え工事中の扇橋(2025年度利用開始予定)の工事現場を見学させていただきました。



4・5・6年生が現場へ行き、現場監督さんや県東部建設事務所の方のお話を聞き、建設中の橋の上を歩かせてもらったり、大きなクレーンに合図を出して誘導したりする体験をさせていただきました。



扇橋は、栗柄町はもとより、府中と松永を結ぶ重要な路線として、明治時代末期から地図に示されていたそうです。現在の扇橋は、昭和9年(1934年)2月7日に、当時としては郡内一の橋として完成しました。その後、現在まで約90年間、私たちの生活にはなくてはならないものとして活躍していますが、老朽化や渋滞等の問題から、新しい扇橋の工事が進んでいます。

新しい扇橋が完成しても、地域とともに人々の思いを繋ぐ大切な場所になり、子どもたちもその思いを受け継いでくれることと思います。



僕は、橋の見学をさせてもらって初めてのことが多く、とても楽しかったです。特に楽しかったのは、手で合図を出して、クレーンを動かしたことです。クレーン車は200トンもあることや、橋げたをつくるのに2年もかかることにも驚きました。  
このような貴重な体験を実現させていただいた地域の方々と一緒に見学をしてくださった皆さんに感謝したいです。

(6年生 児童)

扇橋の工事をしているとところを見学させてもらいました。今の扇橋は、約九十年前に作られたものと知ってびっくりしました。九十年ぶりの橋づくりという貴重な時にいろいろな体験をさせていただいてとてもうれしかったです。(後略)

(5年生 児童)

